

進化する支援機器 (福祉用具)

- 544-551 **1** 福祉用具・介護ロボットの開発および普及に向けた取り組み
●五島清国
- 552-558 **2** 歩行支援ロボット Tree の紹介—産学官民の連携を通して
●橋元 隆, 他
- 560-563 **3** 排泄支援ロボット
●中居義貴
- 565-569 **4** 認知症者を支援する福祉機器・コミュニケーションロボット
●井上剛伸
- 570-573 **5** IT を活用した支援
●鴨下賢一, 他
- 574-579 **6** 上肢機能障がい者用力伝達装具 (力伝達型アクティブギプス) 開発の取り組みについて
●小林安之, 他
- 581-586 **7** 聴覚障害者の聴覚補償と情報保障のための機器
●大沼直紀

ロボット技術を利用した福祉用具の開発・普及を促進する国レベルでの事業（ロボット介護機器開発・導入促進事業）が2011年から開始され、実用性の高い介護ロボット等の福祉用具の開発が推進されています。本特集では、リハビリテーションに関連する歩行、排泄、コミュニケーション、発達障害、上肢機能補助、聴覚障害の分野で実用化された（あるいは実用化の可能性の高い）最新の支援機器について、医療や介護の現場での有用性（効果）とともに紹介していただきました。

企画担当 ● 渡邊慎一（横浜市総合リハビリテーションセンター，作業療法士）